

臨時休業に係る教育長メッセージ

私は、みなさんが安心して学校に登校することができ、自信を持っていろんな活動に積極的に参加することを願っています。また、勉強が分からなくても、友だちに「教えて」と聞くことができたり、困っている友だちを見ると、自分から声をかけたり、分かるように一緒に頑張ったりすることを願っています。

しかし、このたびコロナウイルスで病気になった人が広島県内で増えてきたため、みなさんが病気にならないようにするために、今日から学校をお休みにすることにしました。学校に通うことを楽しみにしている皆さん、ごめんなさい。みなさんを病気から守るためにしたことなので、分かって欲しいと思います。

みなさんが病気にならずに、また学校で一緒に勉強できるようになるために、お願いしたいことが2つあります。

1つめは、「できるだけ家にいてください」ということです。病気がうつらないためには、人に会わないことが大切です。登校日だったり、ご飯を買いに行くなど、どうしても出かけなければならないとき以外は、頑張って家にいてください。

2つめは、「規則正しい生活をする」ということです。決まった時間に起きて、先生から出された宿題を計画を立ててきちんとしておいてください。次に学校に来るときに、困らないように、誰かに言われなくても、自分から頑張って行ってください。

見えないコロナウイルスは怖いと思います。しかし、おうちの人や先生の言うことをよく聞いて実行していけば、きっとウイルスの病気は減っていくと思います。

今回、学校がお休みになるので、悲しい気持ちになっているかもしれませんが、逆に、友だちの大切さ、学校の楽しさを改めて感じてくれているのではないのでしょうか。次にみんなで元気で学校に集まって、また一緒に遊んだり勉強したり出来るようになるために、さっきお願いした2つのことを、しっかりと守っていきましょう。

私も、先生たちも、皆さんと会えないことは寂しいけれど、皆さんがおうちで頑張っているのを、応援しているし、電話やメールなどで様子を聞くとときもあると思うので、頑張っている様子を教えてください。

また学校に集まるときまで、元気で、頑張りましょう。

令和2年4月17日

廿日市市教育委員会教育長 奥 典 道